

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成22年12月1日

分任支出負担行為担当官

関東地方整備局

日光砂防事務所長 光永 健男

1 調達内容

(1) 件名及び予定数量

H22日光文書等管理業務 1式

(電子入札対象案件)

(2) 業務内容等 入札説明書による。

(3) 履行期間 契約締結の翌日から平成23年 3月18日まで

(4) 履行場所 日光砂防事務所、日光出張所 及び藤原出張所

(5) 入札方法 上記(1)の件名を入札に付する。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の5に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。)をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

原則として、当該入札の執行において入札執行回数は2回を限度とする。なお、当該入札回数までに落札者が決定しない場合は、原則として予算決算及び会計令第99条の2の規定に基づく随意契約には、移行しない。

(6) 電子入札システムの利用 本案件は、証明書等の提出、入札を電子入札システムで行う対象案件である。なお、電子入札システムによりがたい場合は、紙入札方式参加願を提出

するものとする。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国土交通省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」のB又はCの等級に格付けされた関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
- (3) 入札書の受領期限の日から開札の時までの期間に、関東地方整備局長から指名停止を受けていないこと。
- (4) 電子入札システムによる場合は、電子認証(ICカード)を取得していること。
- (5) 平成19年度以降において当該役務等又は、これと同様の役務等に係る完了した履行実績があることを証明した者であること。
- (6) 業務管理責任者は、平成22年12月1日現在で次にあげる実務経験又は、資格保有者とする。
 - ・本業務の総合的な管理を行うために必要な技術及び知識を有し、本業務と同等又は類似する業務に関する経験年数5年以上の実務経験者であること
 - ・ファイリングデザイナー2級以上の資格を取得後実務経験1年以上経過していること
- (7) 担当技術員のうち1名は、平成22年12月1日現在で次にあげる実務経験又は、資格保有者とする。
 - ・本業務の総合的な管理を行うために必要な技術及び知識を有し、本業務と同等又は類似する業務に関する経験年数3年以上の実務経験者であること
 - ・ファイリングデザイナー3級以上の資格を取得後実務経験1年以上経過していること。

3 入札書の提出場所等

- (1) 電子入札システムのURL、入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先
国土交通省電子入札システム <http://www.e-bisc.go.jp/>
国土交通省関東地方整備局 日光砂防事務所
(住所) 栃木県日光市萩垣面2390
(担当) 総務課 経理係
電話 0288-54-1191
- (2) 紙入札方式による入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先 (1)の問い合わせ先に同じ
- (3) 入札説明書の交付場所及び交付方法 上記
①上記(1)の問い合わせ先で交付する。
②希望者には、郵送(着払い)による交付も行うので、上記(1)の問い合わせ先に申し出ること。この場合において、送料は希望者の負担とする。
- (4) 電子入札システムによる入札書類データ(証明書等)の受領期限、及び紙入札による証明書等の受領期限
平成22年12月16日 13時00分
- (5) 電子入札システムによる入札書の受領期限、及び紙入札による入札書の受領期限
平成23年1月13日 16時00分
- (6) 開札の日時及び場所
平成23年1月14日 10時00分
国土交通省関東地方整備局
日光砂防事務所 入札室

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札者に要求される事項
 - (a) 電子入札システムにより参加を希望する者は、入札書類データ(証明書等)を上記3(4)の受領期限までに、上記3(1)に示すURLに提出しなければならない。
 - (b) 紙入札方式により参加を希望する者は、必要な証明書等を上記3(4)の受領期限まで

に、上記3(2)に示す場所に提出しなければならない。

なお、(a), (b)いずれの場合も、開札日の前日までの間において必要な証明書等の内容に関する契約担当官等からの照会があった場合には、説明しなければならない。

(4) 入札の無効 競争に参加する資格を有しない者のした入札及び入札の条件に違反した入札は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法 予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(7) 手続における交渉の有無 無

(8) 詳細は入札説明書による。